

【社説】ディスプレイ業界の未来

ディスプレイ業界は、近年、急速な成長を遂げています。特に、大型ディスプレイの需要は、企業や公共機関を中心に、大きく伸びています。これは、デジタル化の進展や、視覚的な情報の重要性が高まったことによるものです。

しかし、一方で、環境問題や、資源の枯渇などの課題も浮き彫りになっています。特に、ディスプレイの製造には、多くのエネルギーと資源が消費されます。そのため、持続可能なディスプレイの開発が、業界にとっての重要な課題となっています。

この課題を克服するためには、技術的な革新だけでなく、環境意識の向上も必要です。例えば、省エネルギー型ディスプレイの開発や、再生資源の利用などが、持続可能なディスプレイを実現するための鍵となります。

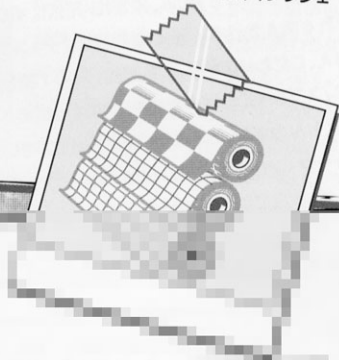
また、政府や企業、消費者の連携も重要です。環境規制の強化や、グリーン製品の推進など、社会的なサポートが、業界の持続可能な成長を支えるでしょう。



ディスプレイ業界の スペシャリスト集団を目指して

寺島 健治

昨今、わが業界における傾向として、皆様ご承知のように、カットニングシートから大型インクジェット出力への移行があげられる。現在、“インクジェットの出力屋”が数多く出現してきている。出力機とそのオペレーターさえいれば省スペース且つ、低予算にて経営が可能だからであろう。しかし今後、競争の激しいこの業界で生き残って行くには、特出する技術やノウハウが必要になってくる。例えば、高度なオペレーション技術であったり、時にはカットニングシートの併用や、安全且つ確実な現場施工技術であったりする。インクジェット出力を担当する私としても、オペレーション技術の向上はもちろん、インクジェットやカットニングシートの貼り込みや現場施工技術も並行して高めて行きたいと思う。今後、会社としても、インクジェット出力に偏ることなく、お客様のニーズにあった製品を提供できるスペシャリスト集団が生き残っていくであろう。



【社説】ディスプレイ業界の未来

ディスプレイ業界は、近年、急速な成長を遂げています。特に、大型ディスプレイの需要は、企業や公共機関を中心に、大きく伸びています。これは、デジタル化の進展や、視覚的な情報の重要性が高まったことによるものです。

しかし、一方で、環境問題や、資源の枯渇などの課題も浮き彫りになっています。特に、ディスプレイの製造には、多くのエネルギーと資源が消費されます。そのため、持続可能なディスプレイの開発が、業界にとっての重要な課題となっています。

この課題を克服するためには、技術的な革新だけでなく、環境意識の向上も必要です。例えば、省エネルギー型ディスプレイの開発や、再生資源の利用などが、持続可能なディスプレイを実現するための鍵となります。

また、政府や企業、消費者の連携も重要です。環境規制の強化や、グリーン製品の推進など、社会的なサポートが、業界の持続可能な成長を支えるでしょう。

